

2020/06/26

リトルハウス通信

【似顔絵】

今回はリトルハウスメンバーの特技についてご紹介したいと思います。

主人公は風景画を描くのが得意で、毎年個展も開いている B さんです。先日私と B さんが雑談していた際、B さんは何気なくスケッチブックを開き、時々僕に眼差しを向けては、サインペンをサササッと走らせたのです。そしてスケッチブックからビリリリと紙を一枚切り離し「鈴木さんの似顔絵をちょっと書いてみました」と僕にプレゼントしてくれたのです。

その時のイラストがこちら。



実物の何倍も美化して書いてくれた事に僕は大喜び。

家族や友人にこのイラストを見せては「良くかけてるでしょ？」なんてしばらく自慢していました。それからというものBさんの「実物以上の似顔絵」に強い好奇心を抱き、とあるお願いをしました。

鈴木「実は、サリーホーキンスって女優さんのファンなんですけど…、似顔絵書いてくれないですか」とお伝え。そしてスマホで彼女の顔写真と、インタビュー動画を半ば無理矢理に見てもらいました。

Bさんはそれらを静かに見つめながら、「サリーホーキンス」とカタカナでスケッチブックの隅にメモを取ったのでした。

それから数日後。

「サリーホーキンスさんの似顔絵をいくつか書いてきました」と言って、似顔絵の数々を僕に見せてくれたのです。そこに描かれていたのは、名女優サリーホーキンスの多彩な表情の数々でした。

Bさん「サリーホーキンスさんの画像を沢山見たのですが、表情のバリエーションが無数にあって、どんどん似顔絵を描きたくなったんです」と仰られました。

これらがその似顔絵になります。





スペースの関係でこの2点しか載せられませんが、Bさんが「人の魅力って表情にあると思います。今回似顔絵を描いてみてそう感じました」と仰いました。

確かに……。人間の表情は、外見の良し悪しを越えてその人を魅力的にするものなのかもしれないなあ、と改めて考えさせられました。

今回は、名女優サリーホーキンスの「表情の力」に魅了されてしまった、僕とBさんのお話でした。
(鈴木)